



BUN・KATSU

はじめよう、文化財の活用

毎回異なる国登録有形文化財などを会場に、ワークショップや建物見学、まち歩きなどを行います。所有者から保存と活用の取り組み事例や課題についてのお話を伺いながら、活用を通じて文化財を保存する力、いわゆる「**文化財BUN・KATSU**」を学ぶ講座です。歴史的建造物やまちなみ、そして伝統文化などを楽しみませんか。

定員 24名

参加費 2500円/回

要申込・単発受講可
受付開始
各回開催2ヶ月前より



文化庁令和7年度
文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)

第3回 昭和24年建築
国登録有形文化財(忠岡町)

正木記念邸

2025/12/14 日 13:30~16:30

【受付】13:15~正木美術館入口(泉北郡忠岡町忠岡中2-9-26)

13:30所有者のお話・美術館及び建物見学

14:45ワークショップ(能)→16:30終了



一 数寄屋風建築 × 伝統文化・能楽 一 能の入り口に入ろう

講師：林本 大 能楽師 シテ方 観世流 他

文化遺産の継承と保存に尽力した正木孝之設計の数寄屋風建築で、能の歴史や台詞、所作や能面についてわかりやすくお話します。

協力：公益財団法人正木美術館



能の入り口に入ろう

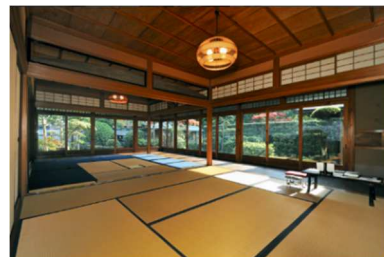
700年もの歴史を持つ「能楽」の魅力を、分かりやすくお話をします。能のセリフである「謡」や、美しくも力の漲る「舞」についても実演を交えて解説。謡はミニ稽古もごさいます。能面や装束も披露し、着付け体験など盛り沢山で能の魅力に触れていただきます。

講師：林本 大 能楽師 シテ方 観世流 他 (シテ方：能の舞台上で主役を務める役者) 一般家庭から大学能楽部を経て平成11年入門。平成20年に独立。現在は山階彌右衛門(やましな やえもん)師に師事。平成30年「大の会」を設立。自主公演や、講座などを企画運営。令和元年より「わかりにくいからこそ面白い能の、わかりやすく濃密な講座『能 meets(のう みーつ)』」を立ち上げ全国展開中。舞台活動だけではなく、関西・関東・四国などに稽古場を持ち、能楽の普及に尽力。小中学校、大学などの講師を勤め、文化教育にも力を入れる。



正木記念邸(国登録有形文化財)

実業家正木孝之は、建設業に携わった経験を活かし、昭和24~27年にかけて、自身の設計による住宅を忠岡町に建設。主屋には八畳3室を並べて、自身の雅号にちなみ滴凍庵と名付けた三畳台目と六畳の茶室を設ける。室内意匠も洗練された和風住宅である。



正木美術館

昭和43年に正木孝之は、美術品と土地・建物を寄附、「正木美術館」を設立。東洋古美術品、特に中世の禅宗文化の墨蹟と水墨画、茶道具など幅広い分野の作品を収集し、その供覧や研究に積極的に取り組んだ。現在、収蔵品の数は国宝3件重要文化財13件を含む約1300点にのぼる。

2025/12/14 日 13:30~16:30

13:15~ 受付：正木美術館入口

(泉北郡忠岡町忠岡中2-9-26)

13:30~ 正木館長のお話・美術館及び建物見学

14:45~ ワークショップ(能) 16:30 終了

お申込み

Google フォームまたは

下記の建築士会 HP(バスマーケット利用)

<https://forms.gle/rVMFw6ax8o7xKZSr9>

受講の可否・参加費¥2,500の振込先につきましては、後日、メールにてご連絡します。(但し、指定期日までに振込が確認できない場合は、キャンセルとみなします。)



定員に余裕がある場合は当日お申込み可(先着順)

参加費¥2,500 お支払いは現金のみです。

申込受付は12/14(日)12:00~13:30 正木美術館受付

当日連絡先：080-3863-1961 ※開催当日12:00~13:30 以外は留守番電話対応



【申込方法】大阪府建築士会HP(下記URL / QRコード)より、各回でお申込みください

【大阪府建築士会HP】<https://www.aba-osakafu.or.jp/info/2508/index05.html>

上記よりお申込みができない方は、下記アドレスにメールにてお申込みください。

【公益社団法人大阪府建築士会 E-mail】heritage@aba-osakafu.or.jp

【記載必要事項】①参加希望の回 ②会場名 ③お名前 ④メールアドレス ⑤ご住所 ⑥携帯電話番号 ⑦同伴者人数とお名前

◎主催/公益社団法人大阪府建築士会 ◎共催/大阪府教育庁

